

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(有)イヨメディカル	代表者	吉田 永	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域で、ご本人やご家族の暮らしに合わせた便利で安心して温かな生活が送れるよう、365日・24時間自立した生活を支えることを目標に努力している。
事業所名	小規模多機能センター たのくぼ	管理者	河野 美穂子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	0人	0人	1人	0人	3人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 外部・内部研修を行い職員の意識改革・スキルの向上を計る。 	<p>外部研修の積極的な参加を促し、事業所としては参加費用などの支援をしている。</p> <p>職員が研修などに参加しやすい体制を整えている。</p>	<p>地域とのつながり、役割、を再認識し今後も事業所からの発信が必要。</p>	<p>各個人のスキルアップなどについて事業所として研修会の費用負担など積極的に協力する。</p> <p>働きやすい職場作りにみんなで努力していく。</p>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の行事を地区の民生委員さんにお知らせして参加者を募る。 ご近所さんにも声掛けをする。 	<p>玄関前の花壇には近所の方から頂いた季節の花や、室内には観葉植物など、利用者の方が落ち着けるように工夫をしている。</p>	<p>玄関先にはいつも季節の花があり、すがすがしい気持ちになれる。ホールも開放感があふれていて過ごしやすい空間になっている。</p>	<p>居心地のいい空間作りや季節感を感じることができる取り組みをしていく。</p> <p>東屋などの利用も今後も続けていく。</p>
C. 事業所と地域のかかわり	<p>地域の行事に参加する事 (清掃や困りごとのボランティア)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業所の行事にも参加して頂けるように工夫する。パンフレットの配布。 	<p>地域の行事については積極的に参加するようにしている。</p> <p>今回は餅つき大会を開催し、民生委員の方やご家族にも参加してもらえた。</p>	<p>地域に根付くことができるようになるにはまだまだ時間がかかると思うが、少しずつは知ってもらえていると思うので今後も前進して行ってほしい。</p>	<p>地域の行事には積極的に参加、機会あるごとに事業所の特色を知って頂く。</p>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の方の誕生日にその方の行きたい所に出向く。 (生まれた場所・なじみの所) 	<ul style="list-style-type: none"> 遠くの兄弟や故郷を訪ねる事(お墓詣りが)できました。ご利用者様の思い出の1ページに参加できた。 	<p>地域の盆踊りに数年参加してもらっている。「あの人達は介護のひとよな〜と話に出ている。少しずつだが地域の方に認識してもらえている。</p>	<p>ご利用者様が住み慣れた地域で暮らし続けて行けるように、楽しみを提供したい。</p>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 家族会の活動として年2回の開催を目指す。 健康教室の開催。 	<p>運営推進会議を利用して地域の行事などに参加できている。</p> <p>事業所の行事については参加の声掛けなどができている。</p>	<p>地域で何かあっても事業所に相談にくるということはハードルが高い。まずは色々な場所に出向いていき事業所の特色などを発信し続けるしかない。</p>	<p>運営推進会議を利用して地域の行事などに参加していく。</p>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災訓練に参加する。 地域の方達にも事業所の防災訓練に参加して頂く。 	<p>水害対策に伴い実際に避難場所まで歩きました。道順や時間、危険場所の確認などを行う。</p>	<p>指定の避難所まで移動することは困難だと思われる。事業所で救助を待つ方法がいいのではないかと意見。回りに遮る建物もないので水害に関しては地域の避難場所になれば安心。</p>	<p>災害対策、緊急時の対応については普段から定期的に訓練を行う。</p> <p>運営推進会議なども利用して地域の方の参加を声掛けする。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成29年9月26日(火)
------------------	-------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー 河野 大野 本藤 菅 田村 明賀 松末 松尾
-------------------	-----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	0	8	0人	0人	8人

前回の改善計画

- ① 初回受け入れの為にミーティングや日々の申し送り。連絡ノートの活用。月1回の学習会の機会を増やす。
- ② 利用開始が急に決定する事も多く、初回面接でのアセスメントを綿密に行い、全職員に対しての伝達方法をしっかりと行う。

前回の改善計画に関する取組み結果

- ①②共に実施できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	7	0		8
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7	0		8
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	5	0		8
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	4	1		8

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ① アセスメントの活用や事前の受け入れ情報については、早めのミーティングなどで情報共有していくことができつつあります。ADLやIADL等分かりやすくしている。
- ② 援助を必要とする人々の直面している問題や生活課題についてアセスメントし、自分らしく生きる事の支援につなげている。
- ③ 初期の関係づくりについては意識して関わることができている。
- ④ 各個人の声を受け止め傾聴し同調していく姿勢が出来つつある。笑顔で接しなるべく日常会話等も交わしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ④ 家族や介護者との交流の場が不足している。一部分での関わりが持っている職員との差がある。
- ④ ご家族には年間を通し行事の参加など声掛けをしているが、就労されていたり時間的な事もあり難しい状態。
- ② 日々の用務が忙しくなると、そちらを優先してしまっている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ① 家族や介護者の不安が軽減できるように関係づくりをしていく。
- ② 趣味嗜好などを把握して日々の支援につなげる。行事などの報告も写真など利用してみる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 29 年 9 月 26 日(火)
------------------	-------------------------

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー 河野 大野 本藤 田村 明賀 松末 松尾
-----------------------	---------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	0人	0人	8人

前回の改善計画

- ①ご利用者様やご家族とのコミュニケーションを図り、関わり不足の解消、ご利用者が必要としている事を支援できるように努力する。
②職員自らが勉強し、ご利用者様の大して動く言葉かけなど具体的に改善策などを考えていく。

前回の改善計画に関する取組み結果

- ①②共にできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の目標(ゴール)がわかっていますか?	1	5	2		8
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	1		8
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	3		8
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	7	1		8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①個別プランの確認や月1回の会議の活用。個別でのモニタリングの実施。
③「本人の目標」については、残存能力を含めた身体、心理的な状態、日常生活の様子、生活環境などの評価を通じた支援ができています。
④実践した内容などについては、会議を利用したり、業務連絡などの活用で意見を出し合っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①本人の目標は分かっているが、必ずしも本人やご家族の思いが同じであるとは限らない。
できる範囲の事から取り組みをしていくことが大切。
②「今」を楽しく過ごせるような日々のかかわりをしていく。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ①ご利用者様やご家族とのコミュニケーションを図り、関わり不足の解消、ご利用者が必要としている事を支援できるように努力する。
②職員自らが勉強し、ご利用者様の目標に寄り添うことができるような視点を持つ。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 26 日(火)

3. 日常生活の支援

メンバー 河野 大野 本藤 田村 明賀 松末 松尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	3人	5人	0人	0人	8人

前回の改善計画

①月1回の定期会議だけでなく、ミーティングの機会を増やす。そうすることでチームの情報の共有及び連携がスムーズにできるようにする。
 ②ご本人の気持ちや低調の変化に対しても細やかな配慮ができるように努力する。又新しい発見なども追加する。

前回の改善計画に関する取組み結果

①②共に努力できている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	1	7		8
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	8	0	0		8
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	6	2		8
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	6	0		8
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	4	1		8

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ②③④⑤各項目について共に意識も持って関わることができている。
 ②食事、入浴、排泄、などについては状態に応じ個別での対応がきちんとできている。
 食事に関しては、(刻み、ミキサー、とろみ)など利用し経口摂取に努めている。
 ④日々の申し送りなど利用して、体調の変化や思いなどは情報の共有ができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①以前の暮らし方については、情報不足もあり把握できていないことが多い。各個人が視野を深め情報収集していく事も必要。
 ②体調の変化などに即時に対応できていない。又表面に現れるまで気付かない場合が多い。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ①日々の会話やかかわりの中で自分にできる事から始める。
 ②気づいた事があればすぐに改善できるように普段からコミュニケーションを取れるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29 年 10 月 24 日(火)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 河野 大野 松尾 本藤 菅 田村 明賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	0	6人	2人	0人	8人

前回の改善計画

- ①個別のカンファレンスの機会を増やし、「知ろう」とする自意識を高める。
②個々の職員が、ご本人やご家族とのコミュニケーションを測り理解を深める。

前回の改善計画に関する取組み結果

- ①②共に努力できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	3	4	1	8
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	6	2	0	8
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	4	4	0	8
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	0	5	2	8

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ②家族との関係や連絡をいつも心掛け、連絡ノートやメールなどでやり取りができている。
③送迎時に自宅での様子など聞いている。
④一人暮らしのご利用者様については、配食弁当の利用などを行っている。(見守り)
①自身の聞き取りで把握できる部分は多い。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①認知症により記憶が保たれていない場合細かい所までは家族に聞けていない。
②地域とのつながりについては広範囲にがっている事もありうまくいっていない。
③地域の資源などの理解ができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ①個別のカンファレンスの機会を増やし、「知ろう」とする自意識を高める。(地域の謝意資源など)
②個々の職員が、ご本人やご家族とのコミュニケーションを測り理解を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 24 日(火)

5.多機能性ある柔軟な支援

メンバー 河野 大野 松尾 本藤 菅 田村 明賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	0人	0人	8人

前回の改善計画

- ①日々のかかわりの中で、ご本人やご家族の思いや変化に気づけるように各自が意識を更に深める。
②職員間の親睦を図るための行事については自らの事業所への所属意識を深めるためにも今後も充実をしていく。

前回の改善計画に関する取組み結果

- ①②共にできている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	4	3		8
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	5	3	0		8
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	3	5	0		8
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	5	0		8

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ②提供されている。独居のご利用者様については緊急時(風水害)に宿泊の利用も受け入れている。
③日々の状態などの変化に応じて、申し送りや業務連絡を通し情報の共有ができ状態の変化に早く対応ができる。
④柔軟な支援ができている。(体調の変化があれば受診介助や配食サービスなど)

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①地域の資源がうまく利用できていない事が多い。
②連泊の利用が多くなってきている。適切な利用の事を考えるともう少し他の選択肢もあるのかと思う事があるが、ご本人やご家族に対してうまく説明ができていないと思う。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ①職員間で個別カンファレンスの機会を増やす。勉強会の開催をしていく。
②研修会などに参加し知識を習得し、適切な判断ができるように支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年10月24日(火)

6. 連携・協働

メンバー 河野 大野 松尾 本藤 菅 田村 明賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	7人	0人	1人	0人	8人

前回の改善計画

- ①前回同様地区の行事については、スタッフがいつでも見れるようにする。(掲示)
 ②地区の行事や会議などには、今後も積極的に参加できるように事業所も協力する。
 ③継続して、ご利用が安心して生活できるように他のサービス機関との連携を図る。

前回の改善計画に関する取組み結果

- ①②③共に努力できている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	0	1	3	4	8
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	0	5	8
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0	2	3	3	8
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	4	1	3	8

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①必要に応じて専門職としての会議に参加ができている。状態の悪化や変化に応じ適切な指示や報告ができている。(終末期の受け入れ)②参加できている。
 ③地域の活動やイベント参加は職員が参加できている。
 ④他の事業所との合同での参加交流。職員の子供たちの参加など。
 ④近隣の地域住民との交流。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ④普段交流のない地域住民の方が気軽に立ち寄りという環境にはなっていない。
 ④まだ事業所としての認知度が足りていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ①前回同様地区の行事については、スタッフがいつでも見れるようにする。(掲示)
 ②地区の行事や会議などには、今後も積極的に参加できるように事業所も協力する。
 ③継続して、ご利用が安心して生活できるように他のサービス機関との連携を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (火)

7. 運営

メンバー 河野 大野 松末 本藤 鶴田 菅 清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	0人	0人	8人

前回の改善計画

- ①現場内で話合う機会を持ち、本人、家族、介護者の声を聞く。
②地域と語り合う機会を作る。(行政の協力をお願いする。健康教室などの開催)

前回の改善計画に関する取組み結果

- ①できている
②健康教室は開催できていない。地域のサロンへの参加はできている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	5	2		8
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	6	0		8
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	5	3		8
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	1	2	5		8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①事業所としてのあり方についてミーティングなどを利用したり、個別に意見など言える環境にあります。
②苦情処理については、職員のあり方今後の対応などについて検討している。
③地域の方(運営推進会議に出席)よりご意見いただいた時には、可能な限りの対応ができている。(地域の行事ごとなど)

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①運営については職員から積極的に意見が出ない。管理者などに一任している傾向にある。
②地域の関わりについては、事業所の方からの発信が少ない。
③地域の方の意見を頂く機会が(運営推進会議のみ)少ない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ①事業所から積極的に広報活動をしていく。
②地域と協働した取り組みに参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日(火)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 河野 大野 本藤 松末 鶴田 菅 清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	0人	0人	8人

前回の改善計画

- ①学習会の実施を具体的に計画する。
②研修参加による伝達講習会の実施。

前回の改善計画に関する取り組み結果

- ①②ともにできている。又事業所外の研修会の参加は積極的にできています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	2	1	0	8
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	2	1	1	8
③ 地域連絡会に参加していますか	3	0	1	4	8
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	7	1	0	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①②③各研修の実施・参加は積極的にできている。
資格取得やスキルアップのバックアップもしっかりとできている。
地域医療連携室や他の連絡会の参加もできている。
④ヒヤリハットの活用

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①職場内での研修会が足りていない。
④ヒヤリハットの提出をしているが、十分なミーティングができていない。リスクマネジメントにつながっていない。
③地域の連絡会などの参加が十分にできていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ①研修会には積極的に参加し、他の職員と共有できるような場を増やしていく。(事業所内での勉強会)。
②専門的知識を習得し技術の向上に励む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日(火)

9. 人権・プライバシー

メンバー 河野 大野 松末 本藤 菅 鶴田 清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	1人	人	人

前回の改善計画

①身体拘束、虐待、人権プライバシーの保護、適切な個人情報の管理、以上の項目を各自「よくできていると振れるように取り組む。(自ら自分たちの支援のあり方を考える)

前回の改善計画に関する取り組み結果

①努力できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	8	0	0		8
② 虐待は行われていない	8	0	0		8
③ プライバシーが守られている	1	7	0		8
④ 必要な方に成年後見制度を活用している					
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	8	0	0		8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①②③ともにできている。
 ④必要になれば制度の活用もしていく。(司法書士の方による勉強会の実施) (運営推進会議にて)
 ⑤個人情報の管理などもきちんとできている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①身体拘束はしていない。が日々の声掛けの部分では指示命令的な言葉づかいがある。
 ③プライバシーの点では何とかできているとの回答が多いが、細やかな部分で言うと十分とは言えない。
 ④職員が制度の理解ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ①身体拘束、虐待、人権プライバシーの保護、適切な個人情報の管理、以上の項目を各自よくできていると振り帰れるように努力する。(自ら自分たちの支援のあり方を考える)
 ②利用者本位を重視し倫理観に基づいて質の高い介護をする。